



■発行日:令和4年3月 ■発行:川越市 都市計画部 新河岸駅周辺地区整備事務所

特集 Shingashiめぐり・わくわくフェスティバル

- 川越市100周年謎解き周遊イベント開催中
- 道路工事のお知らせ
- アマビエさんの独り言

◀◀◀川越市では「100周年特設WEBサイト」を開設しています▶▶▶

100周年に関するニュース、イベント、PRパートナー（100周年関連グッズ等）、メッセージなどの情報をお届けしています。



川越市市制施行100周年
公式ホームページ



川越市市制施行100周年
公式Instagram

Shingashiめぐり・わくわくフェスティバル

11月14日、新河岸川の旭橋と新河岸駅東口では、Shingashiめぐり・わくわくフェスティバルが開催されました。当日は、好天にも恵まれ、地域の子どもたちや保護者など6千人以上の来場者で賑わいました。

このフェスティバルは、今年が初めての開催で、「もっと新河岸を好きになる」のテーマのもと、新河岸川では和舟の乗船体験、それぞれの会場ではステージパフォーマンスの披露、史跡めぐりガイドツアー、スタンプリリーなど、地元の魅力を感じられるイベントが行われました。

今後は、毎年4月(予定)に開催し、地元の方々の交流が深まり、さらに、新河岸を代表するイベントに定着できるように、みんなで新河岸を盛り上げていきます。

「新河岸は変わるんだ」

新河岸は、近世川越の発展を担ってきた舟運の地であり、河岸場跡や武蔵野の面影を残す雑木林など江戸の風情と豊かな自然を残す潤いのあるまちです。

昨年には新河岸駅直結の東武ストアを中心とした複合ビルがオープンするなど、いま、新河岸のイメージが大きく変わろうとしています。

Shingashiめぐり・わくわくフェスティバルは、そんな新河岸を、魅力ある活気あふれるまちへ大きく飛躍することを目指して立ち上がりました。

みんな笑った！元気をもらった！

40代 女性

久しぶりのイベントで子どもはとても喜びました。来年の春も楽しみにしています。

30代 女性

私はまだこの街に来て1年ほどですが、歴史や伝統、ふれあいを感じられてよかったです。

10代 男性

こんな楽しい祭りがあるなんて知りませんでした。また来年も来たいです。

新河岸を

もつと好きになる



あいさつで みんなが微笑む しんがし
花が咲き みんなが潤う しんがし
歴史と伝統 みんなで守る しんがし

屋外周遊型リアル宝探し



市内を舞台に謎を解きながら宝探しをする周遊イベントが開催中です。
(市内中心部・新河岸・伊佐沼・霞ヶ関地区)

100周年を機会に、川越を巡りながら、その魅力を再発見してみませんか？

※ 参加にはスマートフォンとキットの購入が必要です。



詳しくはHPをご覧ください。

Shingashiめぐり・わくわくフェスティバル

2022

開催予告

日時 4月29日(金)・(祝) 10:00~15:00
会場 新河岸川旭橋 & 新河岸駅東口特設会場

ゴールデン
ウィーク

は新河岸から始まります!



旅行もいいけど、やっぱり地元が1番!

イベント情報はこちら



Shingashiめぐり・わくわくフェスティバル2022ではフリーマーケットの出店者を募集しています。詳しくはイベントHPをご覧ください。

- 開催場所 日枝神社(下新河岸)
- 募集数 10区画(予定)
- 出店ブース 約4㎡(2m×2m)
※場所は指定できません(わがまま・はみだし禁止)
- 出店料 1,000円(1区画)
※当日、受付でお支払いください。(現金のみ)
※開催後は、いかなる場合も返金できません



Shingashiめぐり・わくわくフェスティバルの様子

道路工事のお知らせ



<完成イメージ>



※色や模様は実際と異なる場合があります。



こんにちは。アマビエさんです。
私も、わくわくフェスティバルに行ってきました。
あの日のみんなの笑顔が忘れられません。
また、4月にお会いできるのを楽しみにしています。
そして、お出かけの際は、マスクを忘れずに!!

アマビエさんの独り言



【発行】川越市 都市計画部 新河岸駅周辺地区整備事務所
〒350-1133 川越市大字砂77-1
TEL:049-244-5588 FAX:049-247-6448
E-mail:shingashi@city.kawagoe.saitama.jp

時をつなぐ 未来をつむぐまち 川越

